

特別講義 社会人基礎力講座

コーポレートコミュニケーションを学ぶ



講師
湯ノ口 弘二氏

コミュニケーション エナジー
代表取締役

激変の時代、
組織のコミュニケーションも
今までと同じやり方は
通用しない！



最新の心理学、脳科学、ソリューション・フォーカスト・アプローチ、NLP、カウンセリング等、多様な手法を用いて、実践的なコミュニケーションを学んで頂ける内容です。さらに知識だけで終わることなく、現場で活かすことを念頭に置いたカリキュラムを組み、その効果を体感しながらSTEPを重ねて頂けるよう、様々な趣向を凝らしています。

- ◆ さらに組織を活性化したい
- ◆ 目標達成まで、あと一步のことが多い
- ◆ 組織の情報伝達に課題を感じる
- ◆ 議論のまとめ方がわからない
- ◆ リーダーはどう行動すべきか
- ◆ 発言しない人をなくしたい
- ◆ 次のステージにステップアップさせたい

事業主・管理者、人材育成担当者、自己啓発に関心のある方など、どなたでも参加できます。

開催日時

- 平成25年12月 6日(金)
- 平成25年12月13日(金) 13:00～17:50
- 平成26年 1月24日(金)

会場

高松大学 本館2階 206演習室
(高松市春日町960番地)

- 受講料 / 無料
- 締切 / 11月27日(水)

定員
80名
申込受付先着順

公開
講座

テーマ: WORK Out 「遭難したヨットでの生き残り策を模索」

講師 高木 知巳氏

- 開催日時 ● 平成25年10月4日(金) 9:00～10:30 ● 平成25年10月18日(金) 9:00～10:30
- 内容 / 小グループに分かれグループごとに討議を行い、方針や対策案を作成します。 ■ 締切 / 9月25日(水)

研修のねらいとプログラム

STEP

1 アイデンティティの確立

私たちの感情は、人間関係や仕事のストレスから生じるネガティブな気持ちに支配され、知らず知らずに前向きさが阻害されることがあります。その結果、目標達成に向かう継続力が低下したり、思いもよらないトラブルに巻き込まれたりすることがあります。

このような状況に自分自身や周囲の人々が陥った時に、いかに解決するのか、そのプロセスを最新の心理学や脳科学などを通じて学習していきます。

- 自己浄化組織の概念:SPR(セルフ・プリフィケーション・リカバリ)
- 自己実現の為の“自己効力感”
- 効果的な成長支援と脳科学の活用
- NLP(神経言語プログラミング)による自己認識と人間関係性
- パーソナリティー分析と質を高めるコミュニケーション力

STEP

2 コミュニケーション エナジーの概念

物や情報が溢れ、変化が著しい現代社会では、高い精神状態を維持することは困難と言えます。それゆえ意思決定の多くを自動思考に頼りがちとなるため、目標達成に向けた意欲的・積極的な行動を決意する傾向が弱まります。こういった状況を回避するのに求められるのが、コーチングスキルやカウンセリングスキルなどであり、特に身近

に「メンター」と呼ばれる指導・支援・育成を担う指導者が存在すれば、より強固なものとなります。どんな小さな決意であっても、守ることによって自己への信頼が高まっていくものです。小さな目標達成が大きな変化を生む鍵になるのです。コーチング、カウンセリングはもちろんのこと、高度なメンタリングスキルまでも学習します。

- 個人と組織を活性化するためのコミュニケーション エナジー
- チーム力を引き出すコーチングスキルとカウンセリングスキル
- エモーショナル・アプローチ(否定的な感情への効果的処理法)
- “場”のパワーとは「人は環境によって行動が変化する」
- 共感力と親密性のスキルの重要性

STEP

3 ソリューション ビルド

混迷の時代、現状を打破する力が強く求められています。困難な状況に希望を失うことなく、厳しい現実の中からも光を発見すべく、リソース(資源)を組み合わせながら問題解決を果たすプロセスを学びます。最新の心理学でもあるソリューション・フォーカス

ト・アプローチをベースにしなが、解決構築のメカニズムを体験していきます。この学習により、人生の歩み方に自信と勇気を見出す可能性が聞けることでしょう。

- ソリューション・フォーカス・アプローチの理解及び実践
- リーダーに求められる肯定的解釈力とオープンマインド
- チーム全体の叡智が新しいエネルギーをつくり出す
- リソース(資源)の再発見とリフレーミングの重要なポイント
- 成果を生み出す目的及び目標の持つ意味(力学)と価値

STEP

4 コラボラリティ プロセス

一人では困難と思えたことが、集団で取り組んでみると心理的負担が軽減され、スムーズに行動できることがあります。このような集団による相互作用のことを、グループダイナミクスと呼びますが、このメカニズムを応用し強い組織づくりを目的とした、構成メンバーの参加意欲を高め、自信を掴むアプローチ法を学びます。また集

団には、その存在理由が必要不可欠となりますが、存在理由が明確になればなるほど、集団のパワーが増すことも併せて学んでいきます。集団意識のマネジメントを理解し実践することにより、集団そのものが活性化します。

- 「協働の自発性」のもたらす目標達成への効果的プロセス
- リーダー必須のインスピレーション・スキル
- 困難をチャンスに変換する逆転の法則
- 肯定的自己探求力と貢献欲求
- ブランド・ハプスタンス・セオリー(計画的偶発性理論)

STEP

5 ビジョン マネジメント

私たちの脳は、豊かな人間関係によって活性化されます。活性化された脳が大きなビジョンを描き、それを実現しようとエネルギーが湧き、実行力を高め、自己成長を果たします。つまり、大きなビジョ

ンや夢を描くことが、私たちの脳を元気にし、生き活きた人生を実現させるのです。共に大きなビジョンや夢を思い描き、互いに支援し、協力しあう人間関係づくり、チームづくりを体得していきます。

- 困難に立ち向かうリーダーのセルフ・マネジメント
- ビジョン・マネジメントを基盤とした新たなリーダーシップ
- 最強のチームづくりと重要な自己成長モデル
- 使命感(スピリット)、情熱(ハート)、意思(マインド)の三位一体理論
- 社会に必要とされる組織になるための鍵

コーポレート コミュニケーション

とは、組織のコミュニケーションを「促し」「吟味し」「整理し」「質を高める」ことです。



- 少人数グループ制の講座で、アットホームな雰囲気の中、学生と企業の方が話し合い、じっくりと学習していきます。
- 目からウロコの実習をふんだんに交え、体験を通して、理論を身につけていきます。

講師プロフィール

湯ノ口 弘二 (ゆのぐちこうじ)

Communication Energy

日本人初F1ドライバー中嶋悟氏からの指導を受け、鈴鹿サーキットでレーシングドライバーとして活躍。レーシングテクニック向上の一貫として、一流の指導者・指導法による意識変革を体験。以来、能力開発・人材育成に強い関心を持ち、様々な教育・訓練、メンタルトレーニングに積極的に取り組む。その後25年にわたり、教育プログラムの企画・開発に携わり、自らも研修インストラクターを務める。リーダーシップ養成やコミュニケーション能力向上を得意とし、受講

者より高い支持を受ける。全国の各種団体、企業での講演活動も盛んで、情熱溢れる講演に定評がある。近年は、企業内マネジメントコーチングプログラムの講師として、経営者・管理者の指導に注力し、参加企業の業績向上に寄与している。

- コミュニケーションエナジー(株) 代表取締役
- (株)日本創造教育研究所 取締役
- 全日本マネジメントコーチング協会 専務理事
- 中国・浙江理工大学 客員教授

参加申込要項

- ◆お申込方法／下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申込下さい。
- ◆定員／80名(申込受付先着順)
- ◆受講料／無料
- ◆お問い合わせ／高松大学経営学部(担当:花城) 〒761-0194 高松市春日町960番地 TEL.087-841-3255 FAX.087-841-7158

2013年 高松大学公開講座 参加申込書

講座	希望の講座に○印をつけてください。	<input type="checkbox"/> WORK Out「遭難したヨットでの生き残り策を模索」 締切: 9月25日(水)
		<input type="checkbox"/> コーポレート コミュニケーションを学ぶ 締切:11月27日(水)
貴社名(フリガナ)	
御住所(フリガナ)〒	
TEL	()	FAX ()

参加者名				※4名以上でお申し込みの場合はコピーしてご使用ください			
フリガナ	役職	携帯電話
氏名 歳	メール@				
フリガナ	役職	携帯電話
氏名 歳	メール@				
フリガナ	役職	携帯電話
氏名 歳	メール@				

※基本的な連絡はメールで行いますので、極力ご記載ください。
※ご記入いただいた個人情報、その目的内に限定し、適切に取り扱います。

FAX 087-841-7158